

学年	小問番号	解答形式	想定解答時間	難易度
中学1年	(1) ①	短答式	5分	難

未来さんの学級は、総合的な学習の時間で、「環境問題」について調べ、発表することになりました。未来さんのグループは「環境問題」の中でも特に「プラスチックごみの問題」について調べることにしました。

**資料1** 世界のプラスチック生産量

増え続ける世界のプラスチック生産量  
3.81億トン  
2015年

資料2 様々な素材へのプラスチックの貢献(こうげん)

歴史的に、プラスチックは「紙、木材、金属、ガラス、陶磁器(とうじき)などの素材の「ア」として、多くの製品に使われてきた。

紙、木材の「ア」 ・耐水性があるため ・強度があるため	【製品の使用例】 ビニール袋、 風呂がま(せんい強化プラスチック)など
金属の「ア」 ・軽いため ・耐腐食性** (たいふしよくせい) があるため	【製品の使用例】 スプーン、 フォークなど
ガラス、陶磁器の「ア」 ・軽いため ・強度があるため	【製品の使用例】 ペットボトル、 プラスチック容器など
コルク、天然繊維(てんねんせんい)の「ア」 ・断熱性があるため ・縦断性** (かんしょうせい) があるため ・保温性があるため	【製品の使用例】 ペットボトルキャップ、 服(ポリエステル)など

※1 耐腐食性: 反応によって表面から変質していくことを防ぐ性質のこと。  
※2 縦断性: 衝撃をやわらげる性質のこと。

資料1の1950年から2015年の世界のプラスチック生産量は、年々増加していることがわかりますね。

未来

このように増加している理由は何だろう?

まなぶ

まなぶさん、資料2がヒントになりますよ。

未来

(1)-①  
資料2の「ア」に入る適切な言葉を答えましょう。  
<解答らん>  
ア: \_\_\_\_\_

<出題のねらい>

プラスチックの生産量が増加してきた背景について、資料1、2、会話文から読み取れる「プラスチックが便利である」といった視点から、その理由を推察することができるかどうかをみる。

<『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラム』との関連>

「見いだす」 疑問をもつ

<学習の基盤となる資質・能力> 学習指導要領総則より

言語能力 (情報活用能力) (問題発見・解決能力)

<授業改善の視点>

見慣れていない資料についても、得られる情報や既習内容から、どのような資料であるのかを推察させることは、授業の導入である「見いだす」場面において、有効な手段のひとつです。「この資料は何を表しているのでしょうか。」「この資料が伝えたいことは何でしょうか。」など、授業で使用する資料について、生徒が深く考える時間を意識して設定してみましょう。

<解答類型と分析>

解答類型	類型を判断する条件		解答例
1	◎	プラスチックが様々な素材の「代わりになるもの」という意味を示す言葉であれば、正答とする。	代替 代わり 代わりになるもの
9		上記以外の解答	
0		無解答	—

個票への記述
プラスチックの生産量が増加してきた背景について、資料1、2、会話文から読み取れる「プラスチックが便利である」といった視点から、その理由を推察することができます。
プラスチックの生産量が増加してきた背景について、資料1、2、会話文から読み取れる「プラスチックが便利である」といった視点から、どういった点が便利であるのかを考えてみましょう。

学年	小問番号	解答形式	想定解答時間	難易度
中学1年	(1)②	短答式	5分	普通

(1)-②  
次の未来さんと、まなぶさん、先生の会話、資料1をふまえて、イ に入る適切な言葉を答えましょう。

**まなぶ**  
プラスチックは私たちの生活にとって、とても便利なものだから世界のプラスチック生産量は年々増加してきたということだね。

**先生**  
プラスチックについては、2022年4月にプラスチックごみ(プラごみ)を減らすための新しい法律もスタートしましたね。身近なところでは、プラスチック製のストローやフォークが、紙製、木製に替わったりしています。2020年7月からはレジ袋も有料になりました。世界でもプラごみを減らす取り組みがはじまっています。

**未来**  
でも、先生の話にあるように、イ のはなぜだろう？

**資料1 世界のプラスチック生産量**

増え続ける世界のプラスチック生産量

3.81億トン  
2015年

【資料1: Geyeretal.2017をもとに作成】

<解答らん>  
イ:

<出題のねらい>

資料1、2、未来さんとまなぶさん、先生の会話の流れ、未来さんの会話にある逆接の接続詞から、未来さんが疑問に感じた点を見いだせるかどうかをみる。

<『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラム』との関連>

「見いだす」 疑問をもつ

<学習の基盤となる資質・能力> 学習指導要領総則より

言語能力 情報活用能力 問題発見・解決能力

<授業改善の視点>

資料1、2、未来さんとまなぶさん、先生の会話の流れ、未来さんの会話にある逆接の接続詞から、「見いだす」場面の文脈を読み取れるかどうかの力が問われる問いになっています。授業においても、生徒同士の会話の中で、他者の考えについて、他者の立場で考えることができるかどうか、エンパシーとも呼ばれる力は、生徒に身に付けてもらいたい力です。授業においてもエンパシーの場面を設定してみてください。

<解答類型と分析>

解答類型	類型を判断する条件	解答例
1	◎ 「プラスチックを(使用する/捨てる量を)減らすこと」を明示している解答のみ正答とする。	
9	上記以外の解答	
0	無解答	—

個票への記述
資料1、2、未来さんとまなぶさん、先生の会話の文脈と、未来さんの「でも」という逆接の接続詞から、「プラスチック生産量の増加」に対する表現が必要であることを見いだすことができます。
資料1、2、未来さんとまなぶさん、先生の会話の文脈、または、未来さんの「でも」という逆接の接続詞から、「プラスチック生産量の増加」に対する表現が必要であることを見いだせていません。会話の流れ、接続詞などから文脈を読み取る意識をしてみましょう。

学年	小問番号	解答形式	想定解答時間	難易度
中学1年	(2) ①	短答式	7分	難

**<再生方法>** 画面の再生ボタン▶をクリックまたはタップすると、動画が流れます。動画は何度でも再生できます。音声は流れません。

**(2) - ①**  
資料3のように捨てられたプラスチックが細片化※4されたとき、下の図のように面積が四分分に細片化されるとすると、一辺が30cmの正方形のビニール片が一辺5mm未満のマイクロプラスチックとなるのに約何年かかるか答えましょう。ただし、下の<条件>をもとに計算し、小数第1位を四捨五入して整数で答えることとします。

※4 細片化：細かいかけらになること。

**<条件>**

- 面積が四分分されるのに1200日かかります。
- 1年間は365日とします。
- 一辺が5mm未満の正方形をマイクロプラスチックとします。

**<解答らん>**  
約  年

**<出題のねらい>**

マイクロプラスチックが発生する過程を計算式で考えることができるかどうかをみる。

**<『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラム』との関連>**

「自分で取り組む」 解決の見通しをもつ 情報を収集し調べる

**<学習の基盤となる資質・能力> 学習指導要領総則より**

言語能力 (情報活用能力) (問題発見・解決能力)

**<授業改善の視点>**

問題文をよく読み、その条件を基に問題解決を行うことを意識させましょう。また、計算した結果を答えとしてどのように表記するのか、問題文をしっかりと確認させる習慣をつけさせましょう。授業においては、結果だけでなく、どのような過程で、そのような結果を導くことができたのかを大切に指導しましょう。

**<解答類型と分析>**

解答類型	類型を判断する条件	解答例
1	◎ マイクロプラスチックがどういったものを会話文から読み取り、<条件>に沿って、適切な計算式を立式し、小数第1位の四捨五入をおこない、正答を導いているもの。 30cm→15cm→7.5cm→3.75cm→1.875cm →0.9375cm→0.46875cm 1200日×6=7200日      7200日÷365日=19.7…年≒20年	20
2	マイクロプラスチックがどういったものを会話文から読み取り、<条件>に沿って、適切な計算式を立式し、値を求めているが、小数第2位を四捨五入しているもの。	19.7年
3	マイクロプラスチックがどういったものを会話文から読み取り、<条件>に沿って、適切な計算式を立式し、値を求めているが、解答の表記の仕方が間違っているもの。	7200日
9	上記以外の解答	
0	無解答	—

個票への記述
マイクロプラスチックがどういったものを会話文から読み取り、<条件>に沿って、適切な計算式を立てて計算し、小数第1位の四捨五入をおこない、正答を導くことができています。
マイクロプラスチックがどういったものを会話文から読み取り、<条件>に沿って、適切な計算式を立てて計算することができていますが、小数第1位の四捨五入ができていません。問題文を最後までしっかりと読む習慣を身につけましょう。
マイクロプラスチックがどういったものを会話文から読み取り、<条件>に沿って、適切な計算式を立てて計算することができていますが、解答の表記の仕方が間違っています。問題文を最後までしっかりと読む習慣を身につけましょう。
マイクロプラスチックがどういったものを会話文から読み取れているか、<条件>に沿って、適切な計算式を立てているかを確認してみましょう。計算問題は、ていねいに過程を振り返ることが大切です。
計算問題に苦手意識をもたず、模範解答等を見ながら、なぜ、このような計算式が立てられたのか、計算過程をていねいに振り返ってみることが大切です。

学年	小問番号	解答形式	想定解答時間	難易度
中学1年	(2)②	選択式	3分	普通

**資料3 プラスチックによる生態系の汚染**

図3: 摂食: 食べること。

**資料4 「人新世」地球の限界を考える**

ずっと遠い未来に化石を発掘する生き物がいたら、我々が存在した痕跡(こんせき)を見て何を思い、いかなる評価をするだろうか。

人類が地球に大きな影響を与えた時代を「人新世」と名づけ、地質時代の正式な区分として位置づけることを国際組織が検討(けんとう)している。

「じんしんせい」。あるいは「ひとしんせい」と呼ばれるこの概念が意味するものを理解し、地球との付き合い方を見直す機会としたい。

主な地質時代

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。

【資料4: 朝日新聞デジタル2021年8月2日より】

(2) - ②  
プラスチックがマイクロプラスチック化すること、人新世の地層堆積の共通の要因となっているプラスチックの性質として適当なものを、次のあ～およりすべて選びましょう。

<解答らん>

- あ 有機物である
- い 耐水性がある
- う 強度がある
- え 耐腐食性がある
- お 保温性がある

<出題のねらい>

プラスチックがマイクロプラスチック化すること、人新世の地層堆積の共通の要因について、資料3、4より読み取れる内容と、プラスチックの性質を関連付けられるかどうかをみる。

<『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラム』との関連>

「自分で取り組む」 解決の見通しをもつ 情報を収集し調べる

<学習の基盤となる資質・能力> 学習指導要領総則より

言語能力 (情報活用能力) (問題発見・解決能力)

<授業改善の視点>

初めて耳にする言葉についても、与えられた資料を読み、関連する複数の資料を比較することで、問題解決につながることもあります。問題解決に向けた視点を与えていくようにしましょう。授業では、いくつかの資料について「共通点を見いだすこと」や、「自分の言葉でまとめること」の場面を具体的に設定し、問題解決に向けた視点につなげることを意識してみましよう。

<解答類型と分析>

解答類型	類型を判断する条件		解答例
1	◎	い、う、えを選択しているもの。	い う え
2		い、う、えの3つのうち、2つしか選択できていないもの。	い う い え う え
9		上記以外の解答	
0		無解答	—

個票への記述
プラスチックがマイクロプラスチック化すること、人新世の地層堆積の共通の要因について、資料の内容と、プラスチックの性質を関連付けることができている。今後も、学習したことを新たな知識と関連付ける習慣を大切にしましょう。
プラスチックがマイクロプラスチック化すること、人新世の地層堆積の共通の要因について、資料の内容と、プラスチックの性質を関連付けることができているが、すべてを選ぶことができていません。解答となる選択肢に共通することは何かを考えながら、振り返ってみましょう。
プラスチックがマイクロプラスチック化すること、人新世の地層堆積の共通の要因について、資料の内容と、プラスチックの性質を関連付けることができているよう。解答となる選択肢に共通することは何かを考えると、資料から読み取るべきポイントがわかってきます。
様々なものから共通点を見いだすことで、大事なポイントなどの伝えたい内容が見えてきます。「共通点を見いだす」ことを意識し、いつもと少し視点を変えて考えてみましょう。

学年	小問番号	解答形式	想定解答時間	難易度
中学1年	(2) ③	選択式	3分	普通

**資料4 「人新世」地球の限界を考える**

ずっと遠い未来に化石を発掘する生き物がいたら、我々が存在した痕跡(こんせき)を見て何を思い、いかなる評価をするだろうか。

人類が地球に大きな影響を与えた時代を「人新世」と名づけ、地質時代の正式な区分として位置づけることを国際組織が検討(けんとう)している。

「じんしんせい」、あるいは「ひとしんせい」と呼ばれるこの概念が意味するものを理解し、地球との付き合い方を見直す機会としたい。

主な地質時代

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。

(2) - ③  
国際組織で新たな地質時代と検討されている「人新世(人類が地球環境を激変させる時代)」について、プラスチックのように、「人新世」の地層であることの証拠(しょうこ)となる堆積物を、次の<解答らん(語群)>あ～およりすべて選びましょう。

<解答らん(語群)>

あ 砂

い コンクリート

う アンモナイト

え 人工放射性物質の微粒子

お 石炭

【資料4：朝日新聞デジタル2021年8月2日より】

<出題のねらい>

人新世の地層堆積について、「残りつづける人工物」という共通点を見だし、選択肢の中でプラスチック以外の堆積する可能性があるものを推察できるかどうかをみる。

<『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラムとの関連>

「自分で取り組む」 解決の見通しをもつ 情報を収集し調べる

<学習の基盤となる資質・能力> 学習指導要領総則より

言語能力 **情報活用能力** **問題発見・解決能力**

<授業改善の視点>

初めて耳にする言葉についても、与えられた資料を読み、関連する複数の資料を比較することで、問題解決につながることもあります。問題解決に向けた視点を与えていくようにしましょう。授業では、いくつかの資料について「共通点を見いだすこと」や、「自分の言葉でまとめること」の場面を具体的に設定し、問題解決に向けた視点につなげることを意識してみましよう。

<解答類型と分析>

解答類型	類型を判断する条件	解答例
1	◎ コンクリートと、人工放射性物質の微粒子を選択している。人新世の地層堆積について、「残りつづける人工物」という共通点を見だし、堆積する可能性があるものを推察できているもの。	コンクリート 人工放射性物質の微粒子
2	コンクリートと、人工放射性物質の微粒子のどちらかしか選択できていない。人新世の地層堆積について、「残りつづける人工物」という点を考えているが、堆積する可能性があるものすべてを選択できていないもの。	
9	上記以外の解答	
0	無解答	—

個票への記述
人新世の地層堆積について、「残りつづける人工物」という共通点を見だし、堆積する可能性があるものを推察できています。
人新世の地層堆積について、「残りつづける人工物」という点を考えることができているようですが、すべての選択肢を選ぶことができませんでした。コンクリートや、放射性物質がどういったものかを調べてみましょう。
人新世の地層堆積について、プラスチックの例から読み取ることができる「残りつづける人工物」という点を見いだすことが大切です。コンクリートや、放射性物質がどういったものかを調べてみましょう。

学年	小問番号	解答形式	想定解答時間	難易度
中学1年	(3)①	短答式	5分	易

未来さんたちのグループは、プラスチックごみの問題を解決する方法についてさらに調べました。

マイクロプラスチック化するプラスチックごみを出さないために、燃えるごみとして燃やすしかないのかな？

でも、プラスチックごみを焼却するだけでは、マイクロプラスチックの問題は解決できるけど、別の問題が生まれるよね。

(3)-①  
次の文は、としさんが下線部のように考えた理由を示しています。次の文の「          」に当てはまる適切な言葉を書きましょう。ただし、資料5の内容をふまえることとします。

プラスチックごみを焼却すると、          の増加につながる。つまり、焼却をやめれば、          の削減につながる。

＜解答らん＞

未来

とし

資料5 ごみ処理施設の二酸化炭素排出量について

資料5：横浜市ホームページをもとに作成

<出題のねらい>

「プラスチックを焼却するだけでは、マイクロプラスチックの問題は解決できるけど、別の問題が生まれる」というとしさんの考えを、資料から読み取り、適切な言葉で答えることができるかどうかをみる。

<『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラム』との関連>

「広げ深める」 新たな考えに気付く

<学習の基盤となる資質・能力> 学習指導要領総則より

言語能力 (情報活用能力) (問題発見・解決能力)

<授業改善の視点>

本問題のマイクロプラスチックの問題のように、授業内で、現代的な諸課題の問題解決のために、ある方策をおこなうと、別の問題が発生するという場面を設定してみましょう。生徒を少人数のグループなどにして、問題解決のためにどのような方策が考えられるかを話し合うことによって、問題の解決が容易でない点や、様々な事情が影響することを理解することができます。

<解答類型と分析>

解答類型	類型を判断する条件	解答例
1	◎ プラごみを焼却するだけでは、マイクロプラスチックの問題は解決できるけど、別の問題が生まれるというとしさんの考えを、資料を読み取り、適切な言葉で答えることができているもの。	二酸化炭素
2	プラごみを焼却するだけでは、マイクロプラスチックの問題は解決できるけど、別の問題が生まれるというとしさんの考えを、会話の流れに沿った言葉で答えることができているが、資料を基にしていないもの。	地球環境への負荷 環境汚染
9	上記以外の解答	
0	無解答	—

個票への記述
「プラスチックを焼却するだけでは、マイクロプラスチックの問題は解決できるけど、別の問題が生まれる」というとしさんの考えを、資料から読み取り、適切な言葉で答えることができている。
「プラスチックを焼却するだけでは、マイクロプラスチックの問題は解決できるけど、別の問題が生まれる」というとしさんの考えを、会話の流れに沿った言葉で答えることができているが、資料を基にした言葉ではありませんでした。問題文をしっかりと読みましょう。
「別の問題が生まれる」というとしさんの考えを表す、会話の流れに沿った言葉として、資料からどのような言葉が適切かを考えてみましょう。他の人の考えについて、他の人の立場に立って考えてみましょう。

学年	小問番号	解答形式	想定解答時間	難易度
中学1年	(3)②	選択式	5分	難

生分解性プラスチックという種類のプラスチックがあるらしいよ。プラスチックごみの問題の解決につながるかな？

まなぶ

資料6 生分解性プラスチックの循環 (じゅんかん)

資料6：経済産業省 なるほど！ケミカル・ワンダータウンホームページをもとに作成

生分解性プラスチックのように、新たな技術を開発することで問題解決へつながることもあるのですね。

とし

(3)-② 未来さんが資料6をもとにして生分解性プラスチックについて、次の【生分解性プラスチックの3つの良い点】のようにまとめました。オ、カ、キに当てはまる最も適切な言葉を、下の【語群】よりそれぞれ一つずつ選びましょう。

<解答らん>

【生分解性プラスチックの3つの良い点】

オ 空欄を選択 由来の原料

カ 自然にかえる 空欄を選択

キ マイクロプラスチックの 空欄を選択

【語群】

あ 動物 い 再生可能な資源

う 削減 え 植物

お リサイクル か 増加

き 天然資源 く 発生抑制※6

※6 抑制：おさえとどめること。

<出題のねらい>

<生分解プラスチックの3つの良い点>についての資料から読み取ることができる情報を基にして、要点を整理し、適切な選択肢を選択できるかどうかをみる。

<『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラム』との関連>

「広げ深める」 新たな考えに気付く

<学習の基盤となる資質・能力> 学習指導要領総則より

言語能力 情報活用能力 問題発見・解決能力

<授業改善の視点>

資料について、内容を理解することだけではなく、資料の内容が問題解決につながる内容であるかどうかを判断できる力を身に付けることも大切です。そのためには、資料の要点をまとめる練習をすることが大切です。具体的には、本問題の例のように、「3つの良い点」や、メリット、デメリットなどの項目を決め、資料を整理する機会を設定してみましょう。

<解答類型と分析>

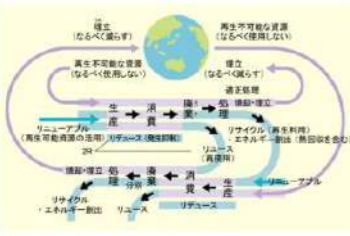
解答類型	類型を判断する条件	解答例
1	◎ <生分解プラスチックの3つの良い点>についての資料から読み取ることができる情報をもとにして、要点を整理し、適切な選択肢を選択できているもの。	オ：え カ：い キ：く
2	<生分解プラスチックの3つの良い点>についての資料から読み取ることができる情報をもとにして、要点を整理しているが、資料中のデンプンの表記から「植物」を推察できていないもの。	オ：× カ：い キ：く
3	<生分解プラスチックの3つの良い点>についての資料から読み取ることができる情報をもとにして、要点を整理しているが、資料中の循環から、「再生可能」という言葉を見いだせていないもの。	オ：え カ：× キ：く
4	<生分解プラスチックの3つの良い点>についての資料から読み取ることができる情報をもとにして、要点を整理しているが、資料中から、「発生抑制」という言葉を見いだせていないもの。	オ：え カ：い キ：×
9	上記以外の解答	
	無解答	—

個票への記述
<生分解プラスチックの3つの良い点>についての資料から読み取ることができる情報を基にして、要点を整理し、適切な選択肢を選択できています。
<生分解プラスチックの3つの良い点>についての資料から読み取ることができる情報を基にして、要点を整理していますが、資料中のデンプンの表記から「植物」を推察できていません。見たことのない資料でも、学習した内容をヒントにして読み取ってみましょう。
<生分解プラスチックの3つの良い点>についての資料から読み取ることができる情報を基にして、要点を整理していますが、資料中の循環から、「再生可能」という言葉を見いだせていません。見たことのない資料でも、学習した内容をヒントにして読み取ってみましょう。
<生分解プラスチックの3つの良い点>についての資料から読み取ることができる情報を基にして、要点を整理していますが、資料中の循環から、「発生抑制」という言葉を見いだせていません。見たことのない資料でも、学習した内容をヒントにして読み取ってみましょう。
<生分解プラスチックの3つの良い点>についての資料から読み取ることができる情報を基にして、要点を整理し、適切な選択肢を選択できていないようです。普段の学習から、ポイントは何かを考え、まとめる習慣をつけましょう。

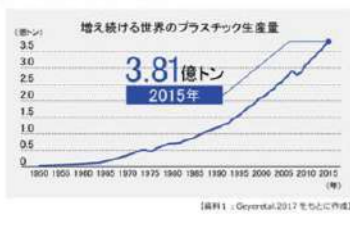
学年	小問番号	解答形式	想定解答時間	難易度
中学1年	(4) ①	短答式	7分	普通

**資料7** 未来さんたちがスライド発表のまとめに使う資料



**資料1** 世界のプラスチック生産量



**資料2** 様々な素材へのプラスチックの貢献(こうけん)

歴史的に、プラスチックは「紙、木材、金属、ガラス、陶磁器(とうじき)などの素材の「ア」」として、多くの製品に使われてきた。

**紙、木材の「ア」**

- ・耐久性があるため

**金属の「ア」**

- ・軽い
- ・耐食性(たいしょくせい)が高い
- ・強度があるため

**ガラス、陶磁器の「ア」**

- ・軽い
- ・強度があるため

**コルク、天然繊維(てんねんせんい)の「ア」**

- ・断熱性(たんでつせい)があるため
- ・耐水性(たいすいせい)があるため
- ・保水性(ほすいせい)があるため

**資料4** 「人新世」地球の歴史を考える

ずっと遠い未来に化石を発見する生き物がいいたら、我々が存在した痕跡(こんせき)を見て何を思い、いかなる評価をするだろうか。人類が地球に大きな影響を与えた時代を「人新世」とおぼしめ、地質時代の正式な区分として位置づけることを国際組織が検討(けんとう)している。

「じんしんせい」、あるいは「ひとしんせい」と呼ばれるこの概念が意味するものを理解し、地球との付き合い方を見直す機会としたい。


**資料5** ごみ処理施設の二酸化炭素排出量について

ごみの種類によるもの

工場・事業場の廃棄物(ごみ)によるもの

家庭によるもの

**資料6** 生分解性プラスチックの循環(じゅんかん)



<出題のねらい>

プラスチックについて調べた資料を、未来さんのグループの発表構成「生産」「消費」「廃棄」「処理」に沿って分類できるかどうかをみる。

<『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラム』との関連>

「まとめあげる」 学んだことをまとめる 思考の過程を振り返る

<学習の基盤となる資質・能力> 学習指導要領総則より

言語能力 (情報活用能力) (問題発見・解決能力)

<授業改善の視点>

「まとめあげる」場面においては、生徒たちだけで、上手くまとめることができない様子であれば、本問題の資料7の例のように、まとめ方(まとめるための枠組み)を示して、フォローすることもひとつの手段です。限られた時数で単元を実施する場合は、単元のはじめに、導入としてこのような枠組みを示すことも、ひとつの方法です。

<解答類型と分析>

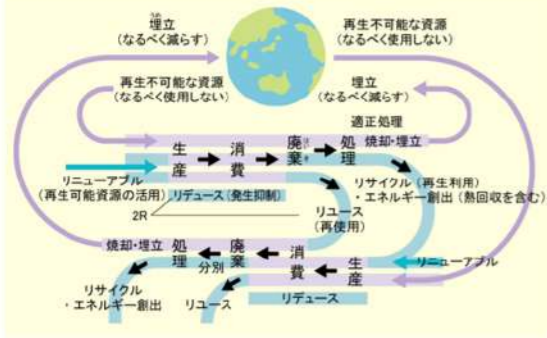
解答類型	類型を判断する条件		解答例
1	◎	資料2を選択できているもの。	資料2 2
9		上記以外の解答	
0		無解答	—

個票への記述	
1	プラスチックについて調べた資料を、未来さんのグループの発表構成の「消費」に沿って分類できています。今後も、学んだことを振り返る習慣を大切にしていきたいと思います。
9	プラスチックについて調べた資料を、未来さんのグループの発表構成の「消費」に沿って分類できていないようです。資料から学んだ内容を振り返り、「生産」「消費」「廃棄」「処理」の項目にそれぞれ関連付けてみましょう。資料から読み取れる内容が整理されます。
0	ひとつの資料だけでは、何かよくわからないことについても、整理してまとめることによって、理解ができるようになります。まとめたことをそれぞれの資料と関連付けて、振り返ってみましょう。

学年	小問番号	解答形式	想定解答時間	難易度
中学1年	(4)②	記述式	10分	難

(4)-② 未来さんたちのグループは「生産」「消費」「廃棄(はいき)」「処理」の項目をまとめました。あなたなら、【「処理」のまとめの一部】の空欄  にどのような内容を書きますか。としさんが作成した、資料8「廃棄」のまとめの一部を参考にして、資料6の内容と、「リニューアブル」という言葉を使って、私たちが心がけるべき行動を<解答欄>に具体的に書きましょう。

**資料7** 未来さんたちがスライド発表のまとめに使う資料



**資料8** 「廃棄」のまとめの一部

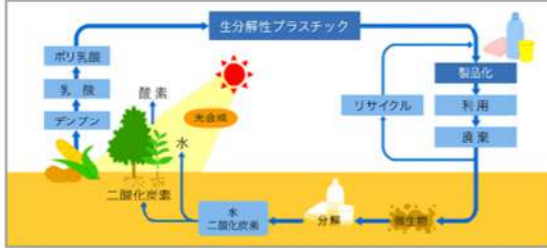
プラスチックの廃棄は、資料3, 4, 6にあるように、地球全体の環境問題につながります。そこで、私たちが今使っているプラスチック製品をリユースして簡単に廃棄しないことを心がけていきましょう。

【「処理」のまとめの一部】

プラスチックの処理は、焼却すると環境問題につながるおそれがあります。そこで、  
  
 ことを心がけていきましょう。

<解答らん>  
 そこで、

**資料6** 生分解性プラスチックの循環(じゅんかん)



資料6：経済産業省 なるほど!ケミカル・ワンダータウンホームページをもとに作成

<出題のねらい>

プラスチックの「処理」の項目について、資料、リニューアブルという言葉にふれながらまとめ、記述できるかどうかをみる。

<『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラム』との関連>

「まとめあげる」 学んだことをまとめる 思考の過程を振り返る

<学習の基盤となる資質・能力> 学習指導要領総則より

言語能力 情報活用能力 問題発見・解決能力

<授業改善の視点>

様々な教科の授業において、根拠を基に、自分の考えを論理的に記述する機会を意識して、意図的に設定しましょう。記述の力をのばすためには継続的な取り組みが必要です。「論理的に説明するための、根拠となる資料にどのようなものが適切か」、「事実」と「意見」の違いなどを、生徒へ丁寧に説明し、段階的に記述する力を身に付けることができるよう単元や、授業の計画をしていきましょう。

<解答類型と分析>

解答類型	タイプを判断する条件	解答例
1	条件①、②、③を満たして解答しているもの。 正答の条件 ①：「リニューアブル」という言葉を用いている。 ②：資料6と関連付けている。 ③：具体的な行動を示している。	
2	正答の条件①、②を満たし、③を満たしていないもの。	
3	正答の条件①、③を満たし、②を満たしていないもの。	
9	上記以外の解答	
0	無解答	—

個票への記述
プラスチックの「処理」の項目について、資料6の内容と、「リニューアブル」という言葉を関連付け、自分たちの心がけるべき具体的な行動が記述できています。プラスチック問題解決のために自分たちにできることは何かを考えるきっかけにしてみましょう。
プラスチックの「処理」の項目について、資料6の内容と、「リニューアブル」という言葉を関連付け、記述できていますが、自分たちの具体的な行動まで言及できていません。学習した内容から自分自身の行動にどのようにつながるかを具体的に考えてみましょう。
プラスチックの「処理」の項目について、「リニューアブル」という言葉を関連付け、自分たちの心がけるべき具体的な行動を記述できていますが、資料6の内容にふれていません。与えられた条件の中で、どのように考えることができるかもとても大切なことです。
プラスチックの「処理」の項目について、資料6の内容と、「リニューアブル」という言葉を関連付け、自分たちの心がけるべき具体的な行動の記述ができていないようです。記述が苦手という人こそ、短い文章でも、書く機会を増やしていくことが大切です。